

きずな

学校教育目標「確かな学力と豊かな人間性を備え、力強く生き抜く生徒の育成」

3学期が始まりました。

令和4年度最後の締めくくりとなる3学期が1月10日(火)からスタートしました。
この日の始業式にて、各学年代表生徒が3学期の抱負を述べてくれました。

□ 1年代表 ○○ ○○さん

新年あけましておめでとうございます。

僕は今年1年を、「努力」と「我慢」を両立させる1年にしたいです。そこで僕が、この3学期に頑張りたいことを3つ発表します。

1つ目は、勉強です。僕は、2学期の最後に行われた学期末テストの時に2週間前の土日から平日に3時間、休日に3時間やろうと自分なりの目標を立てて真剣に取り組みました。木曜日までは真面目に取り組んだのですが、後の4日はどの日も1時間足らずでやめてしまいました。僕は「集中できる時間が人より少し短い」

ことをこの前の期末テストを受けて感じました。勉強面はまだまだ努力が足りないと思います。疲れたと思ったり、別のことがしたいと誘惑にかられたりしたときにも我慢をして、自分が決めた目標を達成できるように3学期も頑張ろうと思います。

2つ目は、今習っているサッカーにさらに打ち込みたいと思っています。僕が今在籍しているFCゴラツツというチームは、去年県リーグから、地区リーグに落ちてしまいました。そして、なんと僕のチームには新3年生が不在で、チーム状況は僕と○○くんと他校の2人の計4人で、残りのメンバーは小学生です。当然僕達は上級生となり、他の人に甘えることはできません。他のチームは主戦力が3年生ばかりだと思いましたが、負けたくありません。僕はサッカーを小学4年生から始めたので、知識が浅く頼りないところもあります。○○くんの方がうまい所があり、僕はリスペクトしています。しかし、僕は負けず嫌いなので、ゲームキャプテンになれるように日々努力しています。足りない所は、人より努力して自分の意識も上げています。○○くんとは、息が合うので、2人でゴールを取りに上がり、チームに声かけしながら引っ張ってまとめ、チーム戦で勝っていこうと思います。

3つ目は、生徒会活動です。新生徒会役員となり僕は、全校学習副委員長に任命されました。任された仕事に責任をもって行動することを頑張りたいと思います。また、普通に仕事をこなすだけではなく、生徒みんなが率先して楽しく活動に参加できるように工夫したり、いいアイデアが出るような話し合いをしたりして、活発な学習委員会にしたいと考えています。

以上3つのことを中心に、努力と我慢を胸にがんばりたいと思います。

【裏へ続きます】



□ 2年代表 ○○ ○○さん

たくさんの行事があった2学期が終わり、今年度も残り1学期となりました。2年生にとって3学期は、「3年生のゼロ学期」とよく言われています。その大事な3学期に、私が頑張りたいことが2つあります。

1つ目は、「責任感を持つこと」です。私は2学期終わりから学習委員長になりました。まだ慣れないことが多いけれど、みんなの意見を大事にし、決定したことをきちんと実行し、自分が「こうの方がよい」と思ったことを、やり遂げられるようにしていきたいです。そのためには、一つ一つの発言や行動に責任を持ち、周りから信頼されるリーダーになれるように、心がけていきたいです。

2つ目は、「計画性を大切にすること」です。2学期の期末テストでは、テスト勉強の計画を作成しましたが、なかなか計画通りに実行できず、残り1週間で切ったくらいから、追い込んで勉強をしないといけない状況になってしまいました。3学期のテストでは、更なるレベルアップを目指して、計画的にテスト勉強を進めていきたいです。さらに、4月からは3年生になり、受験生となります。だから、期末テスト前だけではなく、普段の家庭学習でも、習ったことを復習したり、繰り返し問題を解きなおしたりして、余裕を持って、テストで高得点を狙えるように頑張りたいです。

これから、私たち2年生は「立志式」があります。立志式は、将来の目標や決意などを発表することで、大人になる自覚を深めていく大事な式です。式を成功させるために、自信を持って決意表明が発表できるようにし、大人になる自覚を深めていきたいです。3学期も充実した学期にできるように頑張りたいと思います。

□ 3年代表 ○○ ○○さん

3年生は、皆仲良しで面白い人が多くて、優しいので、一緒にいると楽しいです。ずっと同じ地域で過ごしてきたし、クラス替えもないので、一緒に過ごしてきた時間が長く、お互いのことを分かりあえていると思います。そんな僕達もあと3ヶ月後には卒業です。皆仲がいいからこそ全員が全員のことを考えるべきだと思います。受験の形態が違うので、合格通知が出るのも全員一緒ではありません。最後の一人が合格するまで、全員で頑張りたいと思います。また3年生は、盛り上がることはとても好きだけど、僕を筆頭に、地道な作業は苦手だったり、ちゃんとやりきることができなかつたりする人が多いと思います。そんなとき、1・2年生に沢山助けられました。3学期は、そんな地道な作業も頑張れるようになりたいです。また、先生方にも色々な面で沢山助けてもらっています。自習が出そうなときは、ほとんど社会の授業になります。小テストもほぼ毎回ある上に、社会が苦手で、面倒なことが苦手な僕たちは正直憂鬱でした。しかし、○○先生が毎回授業をもらってくださったおかげで、成績が上がったときはとても嬉しかったです。そして、このとき本来空いているはずの時間を僕たちの社会の授業にあててくださったことや、休憩のはずの時間を使って再テストをしてくださったことのありがたさに気付きました。社会に限らず、どの教科でも小テスト・対策プリントやセミナーをしてくださって、「厳しい中にも愛情がある」、「色んな人に助けられている」、「見守ってくれている」ことが分かりました。感謝しています。受験の合格の報告が一番の恩返しだと思うので、いい報告ができるように全員で、頑張ります。

これからも、苦しいことがあるかもしれませんが、全員が進学したいところへ行くために、この3学期は頑張って、進路を決めて最後に全員で笑って春を迎えたいと思います。